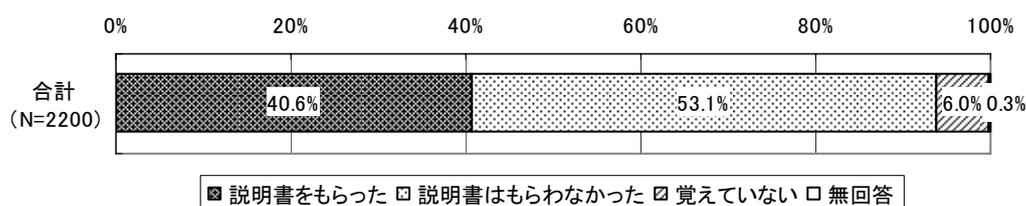


4) 説明書（文書）受領の有無

治療の際に説明書（文書）を受け取ったか否かについてみると、「説明書をもらった」が40.6%（894人）、「説明書はもらわなかった」が53.1%（1,168人）、「覚えていない」が6.0%（131人）となっている（※必ずしも受診した患者すべてに説明書（文書）が交付されるわけではない）。

図表 39 説明書（文書）受領の有無

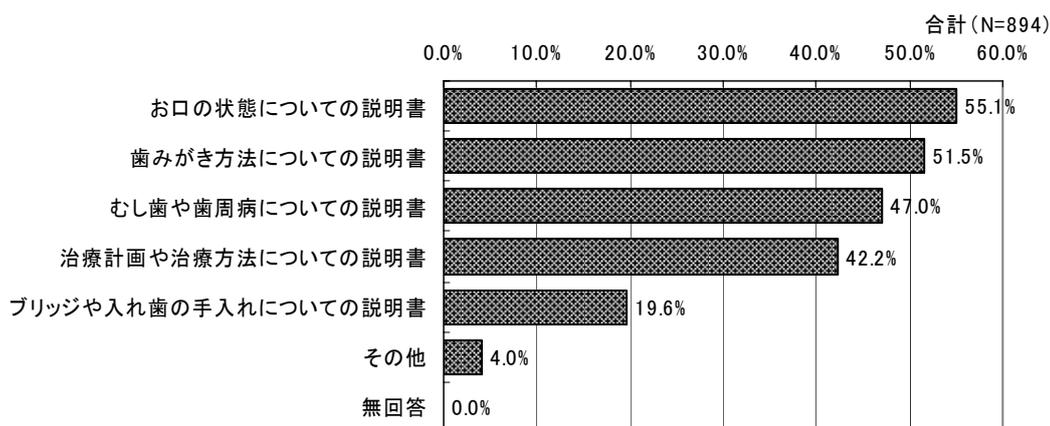


なお、本節の以降は説明書（文書）をもらった患者894人についての分析である。

5) 説明書（文書）の内容

説明書（文書）をもらった患者894人のうち、もらった説明書（文書）の内容についてみると、「お口の状態についての説明書」（55.1%）が最も多く、次いで「歯みがき方法についての説明書」（51.5%）となっている。

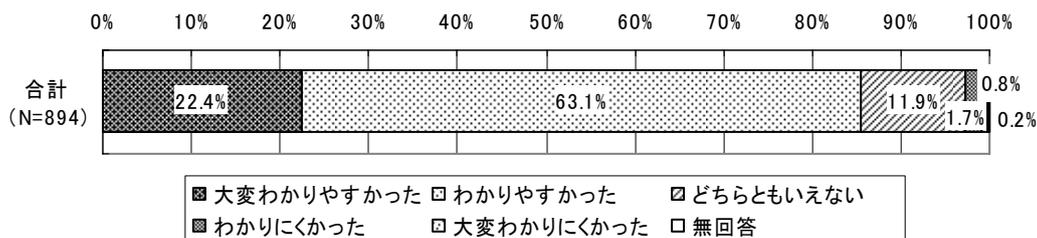
図表 40 説明書（文書）の内容（複数回答）



6) 説明書（文書）の内容のわかりやすさ

説明書（文書）のわかりやすさについてみると、「わかりやすかった」（63.1%）が最も多く、「大変わかりやすかった」（22.4%）を合わせると、約 85%がわかりやすいと回答している。

図表 41 説明書（文書）のわかりやすさ



これを年齢別に見ると、50歳未満と比較して70歳以上の方が「大変わかりやすかった」、「わかりやすかった」との回答が多く、70歳以上では約90%がわかりやすいと回答している。年齢が上がるほど文書の内容を「わかりやすい」と捉える人が多い傾向であった。

図表 42 説明書（文書）のわかりやすさ（年齢別）

